

## 新生児聴覚検査（耳の聞こえの検査）の費用を助成します。

生まれつき耳の聞こえにくさ（先天性難聴）がある赤ちゃんは、およそ 1,000 人に 1～2 人いるといわれています。聞こえにくさがあっても、早期に発見され、早い時期から療育等の支援を受けることで、たくさんのことばを習得することができ、コミュニケーションがスムーズにできるようになります。

朝倉市では、耳の聞こえの検査（新生児聴覚検査）について、助成をしています。

赤ちゃんの健やかなことばの発達への第一歩。必ず検査を受けましょう。

### 【対象となる方】

赤ちゃんの住民票が朝倉市内にある方（他の自治体で助成を受けた場合は対象となりません）。

### 【対象となる検査】 ※産科医療機関等で検査の説明を受け、検査を受けてください。

ＡＡＢＲ検査（自動聴性脳幹反応検査）

ＯＡＥ検査（耳音響放射検査）

※上記検査のうちいずれか１回（初回検査）のみ。生後２７日以内に受けた検査が対象となります。

※保険診療にて検査された場合の費用は対象外になります。

### 【助成方法】 ※助成方法については、医療機関によって異なります。詳しくは市にお問い合わせください。

#### １．保護者様への償還払い

一旦、検査の費用を自己負担いただいた後、健康課にて助成（償還払い）の手続きを行ってください。

※検査日から６か月後の月末までが申請期間となります。

#### ２．市から病院への直接支払い

検査を実施した産科医療機関等が検査にかかった費用を、市に請求します。市は、検査にかかった費用を、直接産科医療機関等にお支払いします。

### 【手続きに必要なもの】 ※助成方法が償還払いの場合のみ。

○新生児聴覚検査費助成申請書兼請求書（様式はホームページでもダウンロードできます。）

○母子健康手帳

○印鑑（シャチハタ不可）

○振込先がわかるもの      ○診療費領収証・明細書

\*\*\*\*\*

〈申請場所・お問い合わせ先〉※郵送は不可。必ず窓口へ直接提出してください。

朝倉市健康課 朝倉市甘木２３２－１ 庁舎２階

８時３０分～１７時００分（土・日・祝日年末年始を除く）

電話：０９４６－２２－８５７１

\*\*\*\*\*